

CSR(企業の社会的責任)への取組み

～潤いと活力ある地域の明日を創ります～



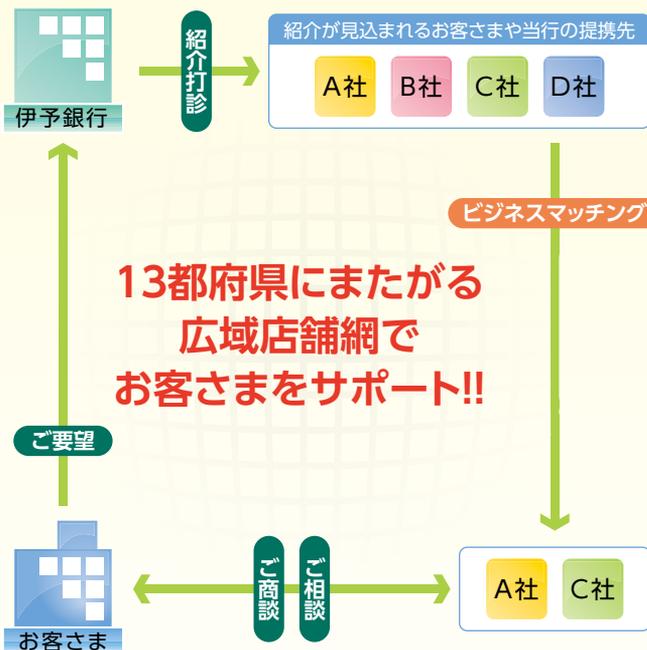
当行の存立基盤は地域社会の発展にあります。従って、当行の果たすべきCSR(企業の社会的責任)は、企業理念に掲げております「潤いと活力ある地域の明日を創る」という「存在意義」を、あらゆる機会を捉えて、すべての業務において具現化していくことと考えております。

地域活性化に取り組んでおります

ビジネスマッチング業務への取組み

法人営業部内に「情報営業推進室」を設置し、地方銀行No.1の広域店舗ネットワークをフルに活用できる態勢を構築しております。お客さまや大手バイヤー様などの各種連携機関を積極的に訪問し、発掘、収集したお客さまのお役に立つ情報をつなげていくことによって、地域におけるビジネスマッチングを主体的にコーディネートしてまいります。

ビジネスマッチング業務の流れ



ビジネスマッチングの成果

PICK UP

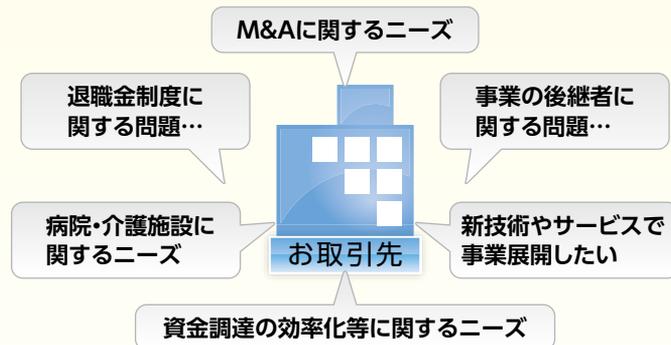
「愛媛甘とろ豚」販売促進キャンペーン

愛媛県が開発した県産ブランド豚「愛媛甘とろ豚」の認知度向上と消費拡大のため、当行法人営業部は大手酒類メーカーに対してマッチングを行いました。大手酒類メーカーは、自社商品とのセット販売やTVCMの放送などを通じて「愛媛甘とろ豚」の消費拡大につながる販売促進を行い、「愛媛甘とろ豚」認知度向上に大きく貢献いたしました。



▲甘とろ豚販売開始セレモニー

多岐にわたる問題を、多様なソリューションチャンネルで解決!



ビジネスマッチングの成果

PICK UP

愛媛県内の食品の販路拡大をサポート

愛媛県をはじめとする関係機関のご協力を得て、「いよぎん こだわり食の商談会2010」を開催しました。愛媛県内の食品の販路を愛媛県外に広げるお手伝いをするために毎年開催しており、当日は愛媛県外のバイヤーの方を迎えて活気のある商談会になりました。



▲いよぎん こだわり食の商談会2010

ビジネスマッチングの新たな取り組み

PICK UP

愛媛県内の「ものづくり」をサポート

地元企業のみなさまの「ものづくり」を支援するため、財団法人日本宇宙フォーラム(JAXAの民間支援団体)と業務協力し、独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)が保有する特許の民間移転や、共同開発のネットワークを構築いたします。



▲宇宙フォーラム

お客さまの環境対策・コスト削減をサポート

環境コンサルティングの実績がある株式会社四電技術コンサルタントと連携して、幅広い事業者のみなさまの環境対策、コスト削減をお手伝いいたします。

愛媛県内の主要産業の一つである農業・漁業・畜産分野に対する取組みを強化しております

当行では、第一次産業に従事するお客さまへ資金のご融資に加え、経営戦略・財務戦略・販路開拓等まで、まとめて伊予銀行グループが総合的にお手伝いするシステム「アグリフィッシャー支援プログラム」を立ち上げております。

「地域社会の持続的発展に向けた取組みの強化」という基本方針のもと、一次産業支援担当者の設置、ビジネスマッチングによる販路開拓のお手伝いなど、一次産業分野の活性化のために積極的に取り組んでまいります。



■「愛媛県農業近代化資金」の取扱いを開始

愛媛県ならびに愛媛県農業信用基金協会との提携により、農業経営の改善や農業の近代化を側面支援する愛媛県の農業制度資金である「愛媛県農業近代化資金」の取扱いを開始しました。

■「家畜飼料特別支援資金」の取扱いを開始

愛媛県ならびに愛媛県農業信用基金協会との提携により、畜産の安定的発展を図る「家畜飼料特別支援資金」の取扱いを開始しました。

■「漁業緊急保証対策」「漁業信用基金協会付一般融資」および「漁業者緊急支援資金」の取扱いを開始

愛媛県漁業信用基金協会との提携による「漁業緊急保証対策」「漁業信用基金協会付一般融資」および「漁業者緊急支援資金」の取扱いを開始しました。

CSR(企業の社会的責任)への取組み

～潤いと活力ある地域の明日を創ります～

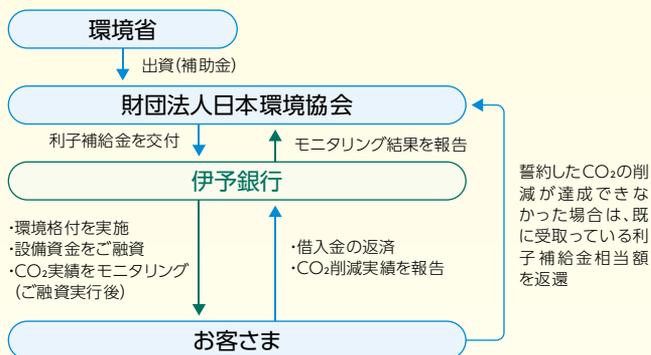
環境問題に真剣に取り組んでおります

資金面からサポート

環境に配慮した経営を行うお客さまをサポートするために、「いよぎん環境配慮型企業支援資金」の取扱いを開始しました。

いよぎん環境配慮型企業支援資金は、環境に配慮した設備投資の借入について、当行独自の環境格付制度(いよぎん環境格付)を基に、環境省が財団法人日本環境協会を通じて実施する事業に則って、一定の利子補給が受けられます。環境省による利子補給制度の取扱金融機関は、四国の地方銀行では当行が初めてです。

いよぎん環境配慮型企業支援資金の流れ



出所:(財)日本環境協会資料より当行にて作成

CO₂削減事業をサポート

中四国地方の地方銀行として初めて、国内クレジット制度における共同実施者(国内クレジットの購入者)となり、愛媛県内のお取引先と一っしょに、CO₂削減に取り組めます。

ISO14001を取得

環境問題に対する活動をより充実させるため、平成22年8月に環境マネジメントシステムの国際規格である「ISO14001」を取得しました。平成22年4月に策定しました「環境方針」に基づき、今後も環境保全活動などに積極的に取り組みます。

「伊予銀行エバーグリーンの森」

PICK UP



▲伊予銀行エバーグリーンの森(大洲)

愛媛県、大洲市、愛媛の森林基金との連携のもと「伊予銀行エバーグリーンの森」森林づくり活動協定を締結し、役職員および家族等による森林づくりのボランティア活動を開始しております。

公益信託伊予銀行環境基金「エバーグリーン」

平成20年3月に設定した公益信託伊予銀行環境基金「エバーグリーン」では、ふるさと愛媛で環境保護活動に取り組まれているみなさまをご支援させていただくこととしております。これまでに43先に約15百万円の助成金を贈呈しております。また、ご支援させていただいた団体の活動にも役職員がボランティアとして参加させていただいております。



▲平成22年度助成先
「愛媛県立上浮穴高等学校」様



▲平成22年度助成先
「愛媛県立大洲農業高等学校」様

本店南別館の屋上緑化

環境問題への取組みの一環として、平成21年8月に新築しました本店南別館にCO₂の吸収や遮熱効果の見込まれる屋上緑化を施しました。



▲屋上緑化

電気自動車の導入

環境問題への取組みの一環として、「電気自動車」を1台導入しました。この電気自動車には、松山市から購入した「グリーン電力」を使用しております。今後も、環境配慮型自動車を積極的に導入してまいります。



▲地元小学生に電気自動車について説明

「森のあるまちづくり」をすすめております

美しい自然を次代に引き継ぐために

愛媛県、松山市、地元企業のみなさまの賛同を頂き、当行が中心になって『森のあるまちづくり』をすすめる会』を発足いたしました。「森づくり」の第一人者である宮脇 昭氏(横浜国立大学名誉教授)のご指導を受け、遊休地などに土地本来の樹種を植え、緑豊かなまちづくりの活動を展開しております。



▲『森のあるまちづくり』をすすめる会

当行南別館駐車場で植樹しました

『森のあるまちづくり』をすすめる会』発足を記念して当行本店南側の駐車場に111本を植樹しました。また、今後の活動の広がりをお願いして記念プレートをつくりました。



▲『森のあるまちづくり』をすすめる会』プレート



▲本店南別館駐車場

当行体育センターで植樹しました

当行体育センターにおいて、活動に賛同頂いた地域のみなさまや当行役職員など約670名の方が参加して、タブノキ、カシ類、ヤマモモなど約4,500本を植樹しました。



▲体育センター

古川支店、久米支店で植樹しました

地域の幼稚園児のみなさまをお招きして、古川支店で約1,000本、久米支店で約500本を植樹しました。



▲久米支店



▲古川支店

当行は、『森のあるまちづくり』をすすめる会』活動に賛同し、社有地の空きスペースや遊休地に植樹いただける企業・団体様を広く募集しております。(『森のあるまちづくり』をすすめる会』事務局 伊予銀行地域振興部内)

CSR(企業の社会的責任)への取組み

～潤いと活力ある地域の明日を創ります～

地域のために、地域とともに ー文化・福祉・教育・スポーツー

伊予銀行地域文化活動助成制度

PICK UP



▲第38回助成先「八日市護国地区町並保存会」様

平成4年にスタートした「伊予銀行地域文化活動助成制度」は、地域の方々が行われている伝統的な草の根文化活動を資金面でご支援する制度です。これまでに828先に1億5,919万円の助成金を贈呈しております。

「ミュージアム88カードラリーin四国」の実施

四国の地方銀行（阿波銀行、百十四銀行、四国銀行）と共同で「ミュージアム88カードラリーin四国」を実施しております。四国の芸術・文化・歴史に触れることでみなさまの文化的素養をさらに高めるお手伝いと四国内外の交流人口の拡大を図り、四国全体のさらなる活性化に貢献してまいります。



伊予銀行社会福祉基金

昭和51年に設立した「財団法人 伊予銀行社会福祉基金」では、地域社会の発展と福祉の向上に貢献するため、愛媛県下の母子家庭へ奨学金の無償給付、福祉施設などへ福祉機器の贈呈、ボランティア・NPO団体へ活動支援金の贈呈などを行っております。



「スペシャルオリンピックス」の活動をご支援します

平成22年10月に松山市で開催された「2010トーチランinえひめ」に当行行員約20名が参加しました。また、当行本店に「スペシャルオリンピックス」の活動をご支援する自販機を設置し、当行行員が自販機で購入した飲み物代金の一部を「スペシャルオリンピックス日本・愛媛」様の活動資金として寄付いたします。



▲スペシャルオリンピックス日本・愛媛支援自販機



▲キッズセミナー

夏休みや春休みに「金融の正しい知識」や「健全な金銭感覚」などを学んでいただくキッズセミナーの開催や「職場体験学習」の受け入れ、「出張講座」の実施など幅広く活動を行っております。



▲エコノミクス甲子園

愛媛県内の高校生のみなさまに、クイズを通じて金融経済の知識の重要性を知っていただくため、特定非営利法人金融知力普及協会様の協力のもと、「全国高校生金融経済クイズ選手権エコノミクス甲子園 愛媛大会」を開催しております。

愛媛FC支援「伊予銀行サンクスデー」の実施 「伊予銀行杯・第6回全日本女子硬式野球選手権大会」

平成22年4月「伊予銀行サンクスデー」を実施し、愛媛FCと横浜FCの対戦に約1,000名の当行役職員が声援を送りました。
平成22年7月、マドンナスタジアムに全国から27チームが集い、「伊予銀行杯・第6回全日本女子硬式野球選手権大会」を開催いたしました。



▲愛媛FC支援「伊予銀行サンクスデー」



▲「伊予銀行杯・第6回全日本女子硬式野球選手権大会」

男子テニス部の活躍、 女子ソフトボール部の活躍

「男子テニス部」「女子ソフトボール部」は、いずれも創部20年を超え、現在それぞれ日本リーグ、日本女子ソフトボールリーグで活躍しております。
愛媛県内の子どもたち向けに「ふれあいテニス教室」「ふれあいソフトボール教室」を開催するなど、地域のスポーツ振興に努めております。



▲ふれあいテニス教室



▲ふれあいソフトボール教室